

V. 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

1 国際交流の推進

国際交流事業

総務課

湯沢町では国際社会に対応できる人材育成と異文化体験を目的に、アメリカ合衆国ユタ州マグナとの、中学生を中心とした国際交流を平成 16 年度から実施しています。また、平成 17 年度からはマグナからのホームステイ受入も始まり、学生交流を中心とした事業を継続しながらお互いの理解を深めています。

平成 23 年度は町長が議員の皆さんとともに訪問し、マグナの方々とふれあうなかで、今後の交流の在り方について検討します。

《主な経費》

中学生海外派遣	8,378 千円
海外生徒受入	515 千円
海外行政交流	1,256 千円

《財源》

負担金	3,723 千円
湯沢町の負担額	6,426 千円

ホームステイの受け入れについては、前年の派遣事業に参加した生徒の家庭を受入先とすることを基本としています。受入予定の人数が、前年の派遣生徒数を上回る場合には、前年の派遣生徒以外の家庭での受入も必要となります。そこで、国際交流事業の継続にあたり、ボランティアとしてホームステイの受け入れに協力していただけるご家庭を募集しています。今後は学生交流だけでなく、広く町民との交流等へと発展させていきたいと考えていますので、海外との交流事業に関心のある方は、ぜひ登録をご検討ください。

問 総務課 企画財政班 ☎ 784 - 3451



2 統合文教施設整備

統合文教施設整備	文教施設整備課
<p>学校統合等の文教施設整備については、湯沢町が最重要課題として取り組む主要施策のひとつです。文教施設整備委員会において検討を重ねたうえ、町民の皆さまからご意見をいただいて事業を進めています。今年度は統合文教施設の平成24年度本体着工を目指し、計画地測量、実施設計、旧湯沢高校施設の解体撤去を行う予定です。</p>	
《主な経費》	
文教施設整備検討費	900千円
文教施設整備	300,000千円
・ 計画地測量	
・ 校舎実施設計	
・ 旧湯沢高校解体	
《財源》	
国の負担額	47,495千円
基金取り崩し	170,000千円
湯沢町の負担額	83,405千円
	(うち借入する額 81,800千円)

3 小学校体育館地震補強

三俣・土樽・湯沢小学校体育館地震補強	文教施設整備課
<p>小学校統合後も、地域交流活動や災害時の避難所としての活用を予定している三俣・土樽・湯沢の三小学校体育館は、耐震強度が不足していますので、国の補助金を受けて地震補強工事を平成22年度から事業を繰り越して実施します。工事に伴い体育館の使用制限が発生しますが、授業での使用を優先し、学校との打合せの中で施工時期等を決定して行います。</p>	
《主な経費》	
三俣・土樽・湯沢小学校屋内運動場地震補強	81,468千円
《財源》	
国の負担額	50,339千円
湯沢町の負担額	31,129千円
	(うち借入する額 24,500千円)
★平成22年度の予算を繰り越して平成23年度に実施する事業です。	



4 学校教育の充実

教育委員会費・事務局管理費	教育課
<p>教育委員会及び学校教育全般にかかる予算を計上しています。学校統合前の数年間は、移行に向けての大切な時期と捉え、小中一貫した考え方に立った教育の充実に向けて取り組むとともに、統合後の教育課程や指導内容等、詳細にわたっての検討も必要となることから、県から管理指導主事の派遣を受け教育課に配置して対応します。</p>	
《主な経費》	
教育委員会関係費	1,133 千円
管理指導主事配置	5,096 千円
教育用サーバー等運用	2,795 千円
クロスカントリースキーコース整備	2,501 千円
各種負担金	9,381 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	20,906 千円

就学奨励費	教育課
<p>修学の意欲があるにもかかわらず経済的な理由により修学困難な者に対して学資を無利息で貸与し、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的とした制度を実施しています。この他、私立幼稚園にお子さんを通園させている保護者の負担を軽減するため、幼稚園を通じて保育料・入園料の一部を補助する制度もあります。</p>	
《主な経費》	
幼稚園就園奨励費	202 千円
奨学金	34,220 千円
《財源》	
国の負担額	42 千円
償還金	33,119 千円
湯沢町の負担額	1,261 千円

教職員住宅管理費	教育課
<p>教職員住宅の維持管理費を計上しています。今年度は老朽化した大野原A棟の解体を行い、維持管理費の削減を図ります。</p>	
《主な経費》	
光熱水費	228 千円
修繕料	600 千円
雪対策費	811 千円
解体工事費	3,300 千円
その他	745 千円
《財源》	
使用料	5,571 千円
負担金	113 千円



教育用財産管理費・基金管理費	教育課
<p>旧湯沢高校の体育館及びグラウンドの維持管理費を計上しています。9月に解体予定ですので、半年分の費用を見込みました。</p> <p>また、文教施設整備のための基金（貯金）を運用しており、その利子を積み立てます。</p>	
《主な経費》	
光熱水費	330 千円
設備保守点検	341 千円
施設管理委託	911 千円
清掃・警備・草刈	326 千円
学校施設整備基金利子積立	3,390 千円
《財源》	
負担金	1,300 千円
財産運用収入	3,390 千円
湯沢町の負担額	608 千円

V. 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

小学校管理費		教育課	
<p>小学校の管理等全般にかかる費用を計上しています。</p>			
《主な経費》		《財源》	
学校医・歯科医・薬剤師報酬	1,270 千円	使用料	337 千円
補助教員賃金	909 千円	国の負担額	199 千円
社会科副読本「わたしたちの町ゆざわ」作成	1,500 千円	負担金	82 千円
修繕料	4,250 千円	湯沢町の負担額	33,320 千円
健康診断	1,108 千円		
バス運転	4,681 千円		
外国語指導助手（ALT）	5,165 千円		
設備保守点検	5,513 千円		
清掃・警備	2,102 千円		
プール上屋組立解体	2,659 千円		
自動車借上料	2,374 千円		
就学援助費	2,407 千円		
<p>▷町が経済的理由により就学困難と認める児童が義務教育を円滑に受けることができるよう、学用品費や給食費等を援助するものです。</p>			
			

中学校管理費	教育課
<p>湯沢中学校の管理等全般にかかる費用を計上しています。（H23.4.1現在の生徒数：236）</p>	
《主な経費》	
修繕料	1,000 千円
健康診断	892 千円
バス運転	2,771 千円
設備保守点検	1,788 千円
清掃・警備	719 千円
雪対策費	1,641 千円
遠距離通学費補助金	3,847 千円
▷路線バスの定期券を支給しています。	
就学援助費	1,975 千円
▷町が経済的理由により修学困難と認める生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう、学用品費や給食費等を援助するものです。	
《財源》	
使用料	340 千円
国の負担額	50 千円
負担金	55 千円
湯沢町の負担額	14,188 千円

学校給食事業費	教育課
<p>湯沢町学校給食センターは町内の小中学校の児童・生徒・先生分の給食を作っています。</p>	
《主な経費》	
光熱水費	10,863 千円
修繕料	1,830 千円
材料費	36,483 千円
調理員等派遣	35,828 千円
設備保守点検	2,232 千円
清掃・警備	454 千円
冷蔵冷凍庫	7,300 千円
▷経年劣化する設備の入替を計画的に行います。	
《財源》	
備品貸付収入	2,000 千円
負担金	5,893 千円
湯沢町の負担額	57,097 千円

V. 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

小学校振興費	教育課
町内に5か所ある小学校の振興費を計上しています。	
《主な経費》 下表のとおり	
《財源》 湯沢町の負担額 41,313 千円	
	

中学校振興費	教育課
湯沢中学校の振興費を計上しています。今年度から「情緒障がい」に対応した特別支援学級を開設します。これにより、小学校同様「知的障がい」と「情緒障がい」の両方に対応できることとなり、生徒の状況にあった教育ができる環境が整うこととなります。	
《主な経費》 特別支援学級介助員・心の教育相談員・補助教員賃金 6,708 千円 消耗品費 2,915 千円 光熱水費 6,743 千円 修繕料 1,150 千円 バス運転 1,605 千円 外国語指導助手（ALT） 5,254 千円 備品 200 千円	
《財源》 新潟県の負担額 114 千円 湯沢町の負担額 24,461 千円	

単位：人・千円

	三国小学校	三俣小学校	神立小学校	土樽小学校	湯沢小学校	備考
H23.4.1 現在の児童数	12	12	74	106	153	
介助員、特別支援学級介助員賃金			1,727	1,779	5,136	
消耗品費	820	875	1,410	1,869	1,766	
光熱水費	2,095	1,444	2,105	2,653	3,394	
教材費	170	100	289	403	560	
用務員業務	3,158			3,158	3,157	業務委託しています。
バス運転、検査、点検、草刈等	308	374	325	436	492	
自動車借上料	5	60	20	5	410	校外学習等
備品	100		200	300	210	

5 生涯学習の推進と文化振興

社会教育総務費	教育課
<p>総務費として、社会教育全般にかかる予算（事務費等）を計上しています。</p>	
《主な経費》	
社会教育委員会委員報酬	120 千円
社会教育指導員報酬	2,104 千円
各種負担金	332 千円
美術館建設基金利子積立	80 千円
《財源》	
財産運用収入	80 千円
湯沢町の負担額	2,556 千円



講座事業費	教育課
<p>公民館講座は、生涯学習の課題である「自分の自発的意思」で学ぶサークル活動への足がかりとして、初心者を対象にどなたでも気軽に受講できる各種講座を開設するものです。</p>	
《主な経費》	
講師報償	350 千円
消耗品費	100 千円
バス運転	32 千円
自動車借上料	24 千円
《財源》	
負担金	180 千円
湯沢町の負担額	326 千円

公民館管理費	教育課
<p>湯沢町公民館及び浅貝分館の維持管理費を計上しています。今年度は浅貝分館体育館の耐震設計を行い、防災拠点の整備を図ります（浅貝分館は三国地区の避難所に指定されています）。</p>	
《主な経費》	
消耗品費	900 千円
光熱水費	3,151 千円
修繕料	950 千円
雪対策費	2,067 千円
公民館総合補償・建物総合共済掛金	337 千円
設備保守点検	2,536 千円
宿日直・清掃・警備	5,810 千円
浅貝分館体育館耐震設計	4,830 千円
事務機器使用料	1,029 千円
電話設備更新	1,000 千円
《財源》	
使用料	550 千円
国の負担額	1,580 千円
負担金	178 千円
湯沢町の負担額	20,302 千円

公民館事業費	教育課
<p>図書室の運営や成人式等、公民館が主催する各種事業の費用を計上しています。</p>	
《主な経費》	
事務補助賃金	1,221 千円
図書室図書他	1,898 千円
成人式記念品他	115 千円
チラシ印刷・折込	186 千円
《財源》	
国の負担額	50 千円
湯沢町の負担額	3,370 千円

全国童画展事業費	教育課
<p>16回目を迎える日本童画の父川上四郎記念「越後湯沢全国童画展」を継続して開催し、「童画のまち湯沢」を全国にアピールしていきます。受賞作品は役場庁舎、町内金融機関、町営共同浴場などでご覧いただけます。また、昨年に引き続き川上四郎作品の複製画を作成し、幅広く活用していきます。</p>	
《主な経費》	
審査員等報償	690 千円
入賞者賞金	1,100 千円
消耗品費	636 千円
印刷製本費	815 千円
作品額装・撮影	220 千円
川上作品複製画作成	196 千円
《財源》	
財産売払収入	270 千円
出品料	400 千円
湯沢町の負担額	2,987 千円

文化財保護一般管理費	教育課
<p>町内の各種指定文化財の保護・保全に努めるとともに、町史編さん事業で調査された重要な文化財の保護について検討していきます。</p>	
《主な経費》	
荒戸城址周景整備	390 千円
新潟県指定文化財防犯設備管理費補助金	152 千円
新潟県指定文化財除雪費補助金	300 千円
湯沢町指定文化財除雪費補助金	200 千円
《財源》	
湯沢町の負担額	1,042 千円
	

資料館管理費	教育課
<p>湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」の管理運営費を計上しています。雪国館は「雪国」湯沢の暮らしぶりや歴史を中心とした展示物、川端康成の小説「雪国」にちなんだ日本画を展示しています。</p>	
《主な経費》	
事務補助賃金	3,538 千円
光熱水費	1,819 千円
印刷製本費	756 千円
設備保守点検	591 千円
清掃・警備	584 千円
雪対策費	699 千円
土地借上料	370 千円
施設修繕	550 千円
《財源》	
入館料	6,000 千円
財産売払収入	350 千円
負担金	25 千円
湯沢町の負担額	2,532 千円

青少年対策費	教育課
<p>子どもたちの健やかな成長を、地域ぐるみで育む環境をつくります。</p>	
《主な経費》	
青少年育成センター育成指導員報酬	326 千円
講師他報償	328 千円
消耗品費	145 千円
印刷製本費	250 千円
スキーリフト共通乗車証購入補助金	2,500 千円
▶町内のスキー場で使える共通乗車証購入費の一部を補助しています。	
《財源》	
湯沢町の負担額	3,549 千円

V. 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

生涯スポーツ推進費		教育課
<p>「楽しもうスポーツ、つくろう仲間と健康」をスローガンとして、町民のスポーツ、レクリエーション活動が日常化することを目指し、各種大会や教室の開催等を通じてスポーツに接する機会と場所を提供しています。</p> <p>また、将来に向けて、生涯を通じての健康づくりや仲間づくりなどができる環境をつくるため、「総合型地域スポーツクラブ」設立に向けて準備を進めています。さらに、湯沢町体育協会やジュニアスキー選手育成会への補助を行い、スポーツ振興を目指します。</p>		
《主な経費》		
体育指導委員報酬	797 千円	
スキー振興補助員賃金	2,476 千円	
消耗品費	210 千円	
総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会補助金	150 千円	
湯沢町体育協会活動費補助金	1,200 千円	
ジュニアスキー選手育成会活動費補助金	1,800 千円	
《財源》		
負担金	180 千円	
湯沢町の負担額	6,453 千円	
平成 23 年度の主な行事		
大会名	期 日	内 容
町民ソフトバレーボール大会	7 月 10 日（日）	町民対象の 9 人制ソフトバレーボール大会
町民ソフトボール大会	8 月 28 日（日）	町民対象のソフトボール大会
町民ゲートボール大会	9 月 10 日（土）	町民対象のゲートボール大会
町民ハイキング・トレッキング	10 月 15 日（土）	未定
事業名	期 日	会 場
アクアエクササイズ教室	5 月～	エンゼルグランディア越後中里
おとなのためのトレーニング教室	6 月～11 月（3 回）	湯沢カルチャーセンター
ウォーキング教室シリーズ	5 月～11 月（10 回予定）	湯沢カルチャーセンター周辺他
おやこで GENKI 教室	5 月～12 月（8 回）	湯沢カルチャーセンター
スポーツ体験教室（G ゴルフ・卓球・柔道）	6 月～11 月（各 3 回予定）	湯沢カルチャーセンター他
健康アップ出前クラブ（出張スポーツ教室）	5 月～	町内

6 インターハイ登山湯沢町実行委員会

インターハイ登山湯沢町実行委員会		教育課
<p>「2012 北信越かがやき総体」の登山種目が平成 24 年 8 月上旬に湯沢町で開催されます。今年度より湯沢町公民館に事務局を置き、実行委員会を立ち上げて準備を行います。</p>		
《主な経費》		
インターハイ登山湯沢町実行委員会補助金	789 千円	
《財源》		
湯沢町の負担額	789 千円	

君は今
希望とともに
緑の大地を
かけぬける



VI. 持続可能な自立したまちづくり

1 協働によるまちづくりの推進

湯沢町まちづくり基本条例の制定

総務課

地方分権の進行により、地方のことは地方で決定するという「地方分権行政」が主流となりつつあります。こうしたなか、いま湯沢町に求められているのは、「これからのまちのあるべき姿」を町民、地域の団体、企業、議会及び行政が共に協力して施策を考え、地域全体でその施策を実践していくという「協働のまちづくり」であると考えます。その真の協働を実践するため、その基本理念や考え方を明文化した「湯沢町まちづくり基本条例」を提案し議会の可決をいただきました。これはまちづくりにおける町民、議会、行政などのそれぞれの役割を明確にするとともに、お互いが最良のパートナーとしての関係を築き、協働してまちづくりに携わることとを定めています。今後は、この条例を基に多様な協働によるまちづくりを推進し、豊かで自立した地域社会の実現を目指していかねばならないと考えています。

湯沢町 まちづくり基本条例



 湯沢町

2 国土調査事業の推進

国土調査の推進

産業観光課

国土調査（地籍調査）とは、国土調査法に基づく土地の調査のことです。一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目を調査するとともに、土地の境界と面積を測量します。今年度は神立地区の堰場・中学校近辺・栄町の立ち会いと測量を予定しており、24年度には宮林・中央公園近辺の作業に入れるよう準備を進めていきます。

《主な経費》

地籍調査	12,000 千円
公共用地境界復元	5,000 千円
調査図素図等作成	4,000 千円
システム使用料	1,192 千円

《財源》

手数料	5 千円
新潟県の負担額	9,435 千円
湯沢町の負担額	12,752 千円



3 行政運営の向上

人員適正化	総務課
<p>平成 17 年策定の定員適正化計画では、9 年間で 30 人の職員数削減を実施し、平成 25 年の職員数を 155 人とする目標を定めました。しかし、事務事業の民営化・民間委託等の推進、早期退職者の増加と新規採用の抑制などにより、22 年 4 月の段階で、すでに 152 人となっています。このことから、平成 22 年に計画内容を見直しており、さらなる積極的な民間委託や公民館等への指定管理者制度の導入及び文教施設の統合などを前提として、平成 28 年度までに職員数を 130 人とする新たな計画を定めています。</p>	

合理的かつ柔軟な行政組織の編成	総務課
<p>平成 19 年度に 8 課 1 室に縮小編成したところですが、円滑な行政運営を推進するため、21 年度には上下水道課を地域整備課から分課し、22 年度には文教施設整備課を新設しました。しかし、今後は職員数が減少する中で合理的な業務の推進に努める必要がありますので、今年度から町民課と会計課を統合することとしました。今後もスクラップ&ビルドを基本として、合理的かつ柔軟な組織の編成を行っていきます。</p>	

職員の資質向上	総務課		
<p>職員の資質の向上のため、これまでの研修機関での研修や外部機関への研修および内部研修をさらに充実させるとともに、職員が自主的に行う研修への支援を拡充し、行政課題の研究やまちづくりの推進に対する啓発意欲を高めるよう努めます。</p>			
<p>《主な経費》</p> <table border="0"> <tr> <td>職員自主研修補助金</td> <td>500 千円</td> </tr> </table>		職員自主研修補助金	500 千円
職員自主研修補助金	500 千円		
<p>《財源》</p> <table border="0"> <tr> <td>湯沢町の負担額</td> <td>500 千円</td> </tr> </table>		湯沢町の負担額	500 千円
湯沢町の負担額	500 千円		



4 町税等の徴収対策の強化

徴収費	税務課										
<p>町税収入は湯沢町の収入の67.8%を占める大切な財源です。しかしながら、21年度決算における収入未済額は13億円にのぼるなど、滞納が大きな問題となっています。新規滞納の発生と滞納額の増加を防止するため、少額滞納者に対して早期の納付勧告、臨戸徴収、納税相談を行い、口座振替の推進やコンビニエンスストアを利用した納付をさらに周知するなど納税の意識高揚を目指します。</p> <p>また、納付に誠意の見られない滞納者に対しては徹底的に実態調査を行い、新潟県地方税徴収機構とともに差押やインターネット公売などの滞納処分を厳しく行い、納税の公平と税収の確保に努めます。</p>											
<p>《主な経費》</p> <table border="0"> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">1,173 千円</td> </tr> <tr> <td>口座振替手数料</td> <td style="text-align: right;">1,020 千円</td> </tr> <tr> <td>窓口納付手数料</td> <td style="text-align: right;">2,715 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">2,790 千円</td> </tr> <tr> <td>システム保守・使用料</td> <td style="text-align: right;">1,309 千円</td> </tr> </table>		印刷製本費	1,173 千円	口座振替手数料	1,020 千円	窓口納付手数料	2,715 千円	通信運搬費	2,790 千円	システム保守・使用料	1,309 千円
印刷製本費	1,173 千円										
口座振替手数料	1,020 千円										
窓口納付手数料	2,715 千円										
通信運搬費	2,790 千円										
システム保守・使用料	1,309 千円										
											
<p>《財源》</p> <table border="0"> <tr> <td>督促手数料</td> <td style="text-align: right;">800 千円</td> </tr> <tr> <td>新潟県の負担額</td> <td style="text-align: right;">5,509 千円</td> </tr> <tr> <td>湯沢町の負担額</td> <td style="text-align: right;">2,698 千円</td> </tr> </table>		督促手数料	800 千円	新潟県の負担額	5,509 千円	湯沢町の負担額	2,698 千円				
督促手数料	800 千円										
新潟県の負担額	5,509 千円										
湯沢町の負担額	2,698 千円										

徴収嘱託員費	税務課								
<p>リゾートマンション等を多く抱える湯沢町は、首都圏の滞納者に対応すべく東京事務所を開設し、東京都税事務所OBが3名勤務しています。また、町内対応も3名配置し、計6名が納付勧告、臨戸徴収などを専門的に行っています。</p>									
<p>《主な経費》</p> <table border="0"> <tr> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">12,642 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">726 千円</td> </tr> <tr> <td>東京事務所借上料</td> <td style="text-align: right;">900 千円</td> </tr> <tr> <td>備品</td> <td style="text-align: right;">100 千円</td> </tr> </table>		賃金	12,642 千円	通信運搬費	726 千円	東京事務所借上料	900 千円	備品	100 千円
賃金	12,642 千円								
通信運搬費	726 千円								
東京事務所借上料	900 千円								
備品	100 千円								
<p>《財源》</p> <table border="0"> <tr> <td>湯沢町の負担額</td> <td style="text-align: right;">14,368 千円</td> </tr> </table>		湯沢町の負担額	14,368 千円						
湯沢町の負担額	14,368 千円								

納付方法

☆口座振替納付☆

銀行口座やゆうちょ銀行の預貯金口座から各納期ごとに自動振替により納めていただく方法です。湯沢町は三菱UFJニコス株式会社に委託をすることにより、全国のほとんどの金融機関等で口座振替をご利用いただけます。

☆直接納付☆

金融機関等の窓口にて、送付された納付書によって納めていただく方法です。(ゆうちょ銀行、湯沢町内の金融機関、コンビニエンスストア、役場町民課又は税務課で納付の場合は、手数料はかかりません。)

☆コンビニエンスストア納付☆

湯沢町では、これまでの納付場所(金融機関、ゆうちょ銀行等)に加えてコンビニエンスストアでも納付いただけるようになりました。また、振込手数料もかかりません。

ただし、納付書の金額が30万円を超える場合や金額を修正した場合、取扱期限を過ぎた場合は使用できません。また、法人町民税・たばこ税・入湯税はコンビニ納付は取り扱っておりません。